

『ありがとう集会』に招待されました！



2月1日、曙小学校で開かれた『ありがとう集会』にパーラー公民館からは、スタッフの佐藤・平良がお招きいただきました。地域の個人・企業など、たくさんの方がいらしている中、私たちもよんでいただけたことはとても光栄でした。会場に入るとお花のアーチ！！全校生徒の拍手の中、少し照れながら入場。司会進行など、すべて子どもたちが行っていてすごく関心させられました。いつもパーラー公民館に遊びに来てくれていた子から、お礼状とお花をいただきました。「また、いつか、パラこみんかんをどうかひらいてください。」の言葉がなんとも言えないほどに嬉しかったです。曙小学校のみなさん、どうもありがとうございました。

『ネバーランド おはなし会』



2月6日、曙小学校ミーティングルームで開催された『ネバーランド おはなし会』におじゃましました。会場は立派なシアターのようになっていて、ワクワクしました。三角シアター「薫るき屋根」、朗読「マーシャとくま」、影絵「ねずみのすもう」の豪華三本立て！保護者有志で毎週読み聞かせをしている「ネバーランド」のクオリティは素晴らしいです。「自分の子どもの世話で忙しいのに、いつもありがとうございます。」という児童からの感想に涙ぐむ先生もいらっしゃいました。心あたまる本当にすてきなイベントでした☆



若狭で開催している『うみそら上映会（野外上映会）』とコラボして、ネバーランド上映会なんてものが実現できたら楽しそうなど、想像がふくらみました。

改めて パーラー公民館 とは？

『パーラー公民館』は、沖縄でお馴染みの“パーラー”がもつんびりした自由な開放感と“公民館”が融合した、移動式屋台型公民館です。設計・監修には美術家の小山田徹さん、制作は High Times、うえのいだに依頼して、白い大きなパラソルと黒板テーブルが特徴的なユニークな公民館として、2017年8月から12月までの期間限定でオープンしました。那覇市曙にあるあけぼの公園を中心に週2回の開館日とあわせて、月1回は講師を招いてのワークショップやイベント等も開催。【開館日数：32日間（4ヶ月間） / 利用者カード記入者数：112名】公民館の本来の役割「つどう・まなぶ・むすぶ」の3つの機能を生かすため、地域団体、市民・NPO団体、アーティスト、公民館など、社会課題に対して活動する様々な専門機関と連携しながら取り組みを行いました。

『パーラー公民館』

企画：NPO 法人地域サポートわかさ / 設計・監修：小山田徹 / 制作：High Times うえのいだ

平成29年度沖縄文化芸術を支える環境形成推進事業「移動式屋台型公民館を活用した地域住民主体の「つどう・まなぶ・むすぶ」創造拠点創出事業」
主催：NPO 法人地域サポートわかさ / 支援：沖縄県、(公財) 沖縄県文化振興会



パーラー公民館だより

お問合せ：NPO 法人地域サポートわかさ (098-917-3446)

2018年
2月22日
発行

4ヶ月間、ありがとうございました！！

8月9日に開館してから12月までの期間、パーラー公民館には子どもたちを中心に、地域内外からいろんな世代・立場の方々が来館してくださいました。おしゃべりを通して、交流・学びの場となり、とても貴重な時間を過ごすことができました。曙地区での活動で改めて気付いたことは、元気に活躍されている方がたくさんいて、地域の方々が子どもたちのことをすごく大事に想っているということです。地域を良くしたいという“あつい想い”と“実現できる素地がある”“ことが、曙地区の力なんだなと実感しています。短い期間ではありましたが、すごく楽しかったです。パーラー公民館はいったん終了しますが、これからも曙地区に必要なカタチと一緒に創造していくお手伝いをしていきます。どうぞ今後とも宜しくお願いします！！



12月の活動紹介『あけぼの公園☆かんしゃ祭』



12月25日は、パーラー公民館の最終日でした。あけぼの公園に感謝の意を込めて、子どもチームと大人チームに分かれて3分間のゴミ集めゲームを実施しました。子どもはものすごい勢いでゴミを集め、大人は公園周辺の葉っぱをかき集め、短い時間で公園はあっという間にきれいになりました。重量でいうと、大人チームが優勢に見えましたが、子どもたちから「葉っぱはゴミじゃない！」と異論が出ました。協議をした結果、子どもチームの大勝利！こども食堂からバナナケーキのプレゼントをもらって、公園に感謝をこめて、みんなでクリスマスソングなどをうたいました。

利用者カード記入者の中から利用時間数トップ5の子どもたちはじめ、お世話になった願寿会、こども食堂、上原館長、そして公園清掃を続けて下さった川満さんに感謝状を、こども園のみなさんにはお菓子のプレゼントをお渡ししました。手話ダンスをみんなで踊ったり、公園のすぐ近くにある琉球プディングさんからサプライズでいただいたクリスマスケーキを食べたり、ゲームをしたり、最後の時間は本当にあたたかく大切な時間となりました。

web サイトで動画も配信しています。→ <http://cs-wakasa.com/program/archives/3356>



曙と公民館

について考える会。開催しました！



1月15日、いろんな立場の人から意見・アイデアを出せる場として、『曙と公民館について（ワクワクしながら）考える会』を開催しました。パーラー公民館がいったん終了して、学校・地域、パーラー公民館関係者だけではなく、まちづくり・行政等に関わる方々も含めて、みんなで話せる場を設定したいということで、曙小学校ミーティングルームで実施しました。

曙小学校、曙小学校区まちづくり協議会、願寿会、地域住民、こども園、PTA、こども食堂、図書館、地域包括支援センター、社会福祉協議会、就労・生活支援、NPO 中間支援、なは市民協働大学院、そして那覇市からは公園管理課、秘書広報課、生涯学習課など部局横断で参加いただき、30 名あまりの方々が集まりました。

パーラー公民館に**来館したことのない方にも雰囲気味わってもらえるように**、パラソルと黒板テーブルを設置！まずは、8 月～12 月までのパーラー公民館の実施報告を行い、後半は5 グループに分かれて意見交換を行いました。この地域にすでにある資源（人・場・機会）を活かして、“**つどう・まなぶ・むすぶ**”という公民館本来の機能を発揮することはできないかを、みんなで考えました。さまざまな立場の方が参加していたので、それぞれが提供できる情報やすでに実施しているプログラムとの連携といった、実現性の高いアイデアも出されて、活発な意見交換会となりました。“**ムリをしない**”“**予算がない中でできること**”そして何よりも“**自分たちの楽しみのためにする**”など、市民活動にとって大事なことがつまった意見が飛び交いました。

web サイトで動画も配信しています→ <http://cs-wakasa.com/program/archives/3462>



印象に残った・良かったこと、事前・事後の変化

- ・絵地図に感動
- ・ハロウィンイベント
- ・あけぼののうたをつくった
- ・屋外の楽しさ
- ・声かけで笑顔になった
- ・地域を巻き込んでいく
- ・学校と地域の連携
- ・地域の歴史を学べた
- ・子どもたちがゴミ拾い
- ・高齢者も小中学生も集えて
- ・自然と顔見知り
- ・公民館が欲しいという声
- ・伝わった
- ・ハードがなくてもできることがある
- ・もっと続けてほしい

課題だと感じたこと

- ・天気、雨風をしのげる方がいい
- ・スタッフの負担が大きい
- ・平日昼間の開館
- ・学校の先生やPTA含めて
- ・若い層の関わりが少ない
- ・広報、外に向けての発信
- ・ボランティアには限界がある
- ・子どもを取り巻く環境が厳しい

必要なこと、残したいこと、続けたいこと

- ・パララー公民館を続けてほしい
- ・世代を超えたつながり
- ・歴史講座
- ・まちまじい
- ・地域を知りたい
- ・移動図書館
- ・本の貸出を可能にしてほしい
- ・子どもの居場所づくり
- ・小学校の負担軽減
- ・若者の関わり
- ・高齢者の趣味までサポート
- ・公園をきれいに
- ・笑顔

貢献・提供できること、アイデア

- ・同じカタチでは難しくても無理のないカタチで実施
- ・名称を残してコラボ
- ・昔の地図に写った場所を
- ・探すゲームで地域を学ぶ
- ・得意な人を巻き込む
- ・SNS の活用
- ・新聞折込などとして発信
- ・うみそら上映会の実施
- ・サロン活動につく助成金活用
- ・ボランティア紹介
- ・学校教育も社会教育も協働
- ・寺子屋を継続したい
- ・スポーツイベントで若者へ発信
- ・就労支援との協力体制

この会がはじまる前の様子。

あけぼの公園のゴミひろったよ



曙小学校の子どもたちが自主的に公園のゴミ拾い！なんてステキ☆



パーラー公民館の活動



8月 パーラー公民館オープン！



みんなでまちあるきをしてあしたの地図をつくったよ



9月 歴史講座開講



10月 移動図書館よみかせ嬉しいな



11月 作詞作曲！あけぼののうたをつくっておひろめ会もしたよ



12月 映画デビュー？！



あけぼの公園かんしゃ祭